

土砂災害の前兆や起きやすい地形を知っておきましょう

こんな前兆に気をつけて!

がけ崩れの前兆

- がけから水が湧き出してくれる
- がけに亀裂が入る
- がけから小石がバラバラ落ちてくる
- がけから木の根が切れるなどの異様な音がする

地すべりの前兆

- 井戸や沢の水がごごる
- 地面にひび割れができる
- 斜面から水がふき出す
- 家や擁壁に亀裂が入る
- 家や擁壁、樹木や電柱が傾く



土石流の前兆

- 山鳴りがする
- 雨が降り続いているのに川の水位が下がる
- 川の水が急にごったり、流木がまざり始める
- 腐った土の臭いがする

雨が降りやんだ後でも
土砂災害が発生することが
あるので注意が必要です!!

山間部



山崩れに注意が必要です。山崩れは集中豪雨ばかりではなく、地震によつても発生します。特に、シラス地帯では、崩れやすいので注意しましょう。

扇状地



山間部の集中豪雨に注意してください。豪雨によって山崩れが起きたと、土石流の危険があります。

急傾斜地



がけ崩れに注意が必要です。がけ崩れは、豪雨などによって突然発生します。

河川周辺



河川の流域や、かつて河川敷だったところは、豪雨によって洪水に見舞われる危険があります。

※ここに紹介した土砂災害の前兆は、すべてではありません。これらを参考に早めに避難しましょう。

※危険箇所の詳しい場所については、お住まいの市町村などに確認してください。

市町村から 避難情報 が発令されたら!

避難勧告や避難指示(緊急)を発令することが予想される場合

避難準備・ 高齢者等避難開始

- ・避難に時間要する人(高齢者、障害者、乳幼児など)とその支援者は避難を開始しましょう。
- ・社会福祉施設など、自力で避難することが困難な方が多く利用されている施設では、避難を開始しましょう。
- ・その他の人は、避難の準備をしましょう。



災害による被害が予想され、人的被害が発生する可能性が高まった場合

避難勧告

- ・速やかに指定された緊急避難場所へ避難しましょう。



災害が発生するなど状況がさらに悪化し、人的被害の危険性が非常に高まった場合

避難指示(緊急)

- ・まだ避難していない場合は、直ちに避難しましょう。



※1 必ずしも、この順番で発令されるとは限らないので、ご注意ください。また、これらの情報が発令されていなくても、身の危険を感じる場合は避難を開始してください。

※2 指定された緊急避難場所へ避難することでかえって命に危険が及ぶような状況では、近くの安全な場所や、自宅内より安全な場所に避難しましょう。

家族で
地域で
学校で

防災について学ぶなら!

県防災研修センター



大型モニターや模型などを使って、災害への備えなどを解説しており、どなたでも自由に見学できます。AEDを使った応急処置や、防災マップづくりなどの研修のほか、防災アドバイザーが町内会・学校などに出向く出前講座も実施しています。

お申し込み・お問い合わせ

姶良市平松6252番地

【TEL】0995(64)5251 【FAX】0995(66)5909

<http://www.kagoshimabousai.jp>

【開館時間】午前8時30分～午後5時

【休館日】月曜日(祝祭日の場合は翌日)、12月29日～1月3日

災害時の情報収集はこちらから

○鹿児島県危機管理・防災ホームページ

鹿児島県 防災

検索

○鹿児島県危機管理局ツイッター(ユーザー名:kikikanrikago) <http://twitter.com/kikikanrikago>

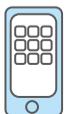
○土砂災害警戒区域等マップ

県内の土砂災害警戒区域等の閲覧検索ができます。
<http://www.sabomap.jp/kagoshima/>

○鹿児島県河川砂防情報システム

県内の雨量や水位、土砂災害警戒情報、気象警報等の発表状況などについて情報提供します。
<http://www3.doboku-bousai.pref.kagoshima.jp/>

スマートフォン版



携帯電話版

